

2021/5/7

(うとQ世話し 強烈な「違和感」)

「住めば都」

例えば飛ばされた先が、可成り酷いところでも、済んでいる内に慣れ、そのうち、却って魅力を見いだすようになって、そこが一番良い場所、即ち「都」だと思えるようになる。

そういう意味でしょう。

この格言がそのまま使えるわけではありませんが、その中の一部を引用すれば

「人は、どんなに酷い状況にも、時間がたてば慣れてしまう」

特性があります。

そうでないと、その先「遣っていけないから」です。

この特性を知っていれば「三回の緊急事態宣言」の発出というやり方は採用されなかったと思われま

す。ましてや海外では、更に強烈な「ロックダウン (強制的都市封鎖)」を行ったにも拘わらずコロナを押さえ込めなかったくらいなのですから、その遙か手前のレベルの「緊急事態宣言」と「蔓延防止法」のランク付けであれこれやっているのも妙な気がします。

一方、太平洋を挟んだ大国では 3000 万人超の感染者が発生し、アジアの大きな国土を持つ大国では 2100 万人が感染し、酸素不足になっていると聞きます。

しかし、つい最近、後者の国で酸素不足で人がバタバタ死んでいると言う現状が伝わってくるまで、いずれの国からも、病床逼迫、医療崩壊という話は殆ど聞こえてきませんでした。ところが我が国では、病床数は世界有数。しかも感染者数は桁違いに少ない 50 万人なのに、病床逼迫、医療崩壊寸前と毎日のように連呼されている。

「どういうこと? どうなっているの? 他の国は、今まで病床と医者をどうやって確保していたの? 50 万人で崩壊するのに」

と知っている内に、当店の外国人従業員から

「アジアの大国に隣接する我が国、ネパールでも、隣国と同じ状況になっていて、人がバタバタ死んでいる」

と聞きました。

しかし、そんなニュースは何処にも報じられていない。何年前の「ネパール大地震」の時には大々的に報じられていたのに。

「何か変だな」

とあってしまいます。

「何かズレてる」

例えば、大きなものを、敢えて「拡大視」して見、小さなものを敢えて「縮小視」してみている様な妙なズレと申しますか白黒反転の「逆転」現象と申しますか。

或いは又

「何か、大切なものを抜かしている、か、見落としている」

再び、例えば、ですが

展覧会場の入り口から入ったら、展覧会はなく、いきなり出口だったのに、何となく展覧会を見たような気になった。何か変だとは思ったが、そんなものかもしれない、と疑わなかった様な。

肝心の展覧会を見ていないにも拘わらず。

なんか、そんな「ズレ」「見落とし」そして「強烈な違和感」を感じてなりません。近頃、とみに。